

平成30年度 決算報告

羅 臼 の 台 所 事 情

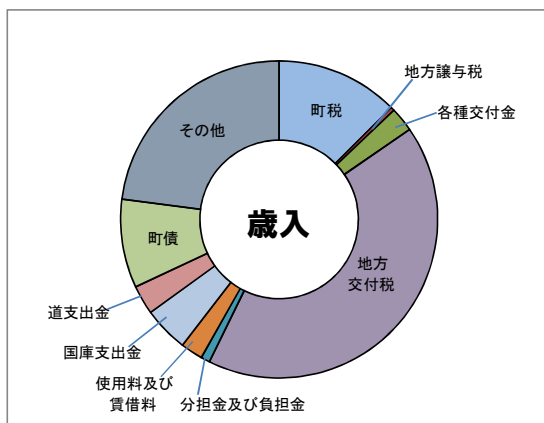
【全会計の決算状況】

		歳入	歳出	差引
一般会計		48億8,995万円	48億474万円	8,521万円
特別会計	国民健康保険	10億6,653万円	10億6,018万円	635万円
	介護保険	4億6,548万円	4億5,922万円	626万円
	後期高齢者医療	6,741万円	6,684万円	57万円
	国民健康保険診療所	2億343万円	2億217万円	126万円
公営企業会計	水道事業	2億4,885万円	3億1,612万円	△6,727万円

平成30年度は、一昨年度から実施された知床未来中学校建設事業に係る外構工事や歩道改修工事が実施されたほか、旧中学校2校の解体工事が実施されました。
また、漁港改修局改事業（松法漁港）、橋りょう長寿命化事業（峯浜町、緑町）なども実施されました。
平成29年度は中学校建設事業の影響で、例年に比べ決算額が大きく増額となっておりますので、平成29年度決算額に比べ、平成30年度決算額は、歳入で14億円、歳出で12億円以上の減額となりました。
また、ふるさと納税における寄付額については、増加傾向で推移し、厳しい町財政における貴重な財源として有効に活用させていただいているところです。
今後とも、町政運営にご理解とご協力をお願いいたします。

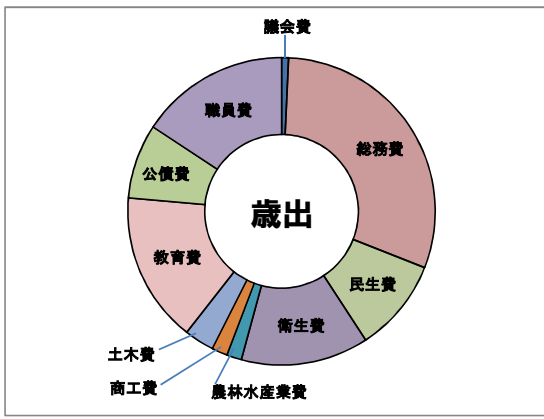
（一般会計の歳入）

歳入費目	金額	内容
町税	6億1,262万円	町民の皆さんからの税金
地方譲与税	1,809万円	自動車重量譲与税等、国税から町への配分
各種交付金	1億2,116万円	国から町に交付される各種交付金
地方交付税	20億4,783万円	国から配分される税金
分担金及び負担金	4,482万円	幼稚園や福祉施設などの利用者負担金
使用料及び手数料	1億1,075万円	町営住宅使用料や戸籍等の証明手数料
国庫支出金	2億2,518万円	国からの補助金や負担金
道支出金	1億4,524万円	道からの補助金や負担金
町債	4億4,268万円	各種事業を実施するための借金
その他	11億2,158万円	前年度繰越金や基金からの繰入等
歳入合計	48億8,995万円	



（一般会計の歳出）

歳出費目	金額	内容
議会費	3,549万円	議員報酬や議会活動のための経費
総務費	14億5,226万円	町の財産管理や消防署を運営するための経費
民生費	4億7,151万円	高齢者や身体障がい者等の福祉などの経費
衛生費	6億4,593万円	保健、合併浄化槽、ゴミ等の環境対策の経費
農林水産業費	7,512万円	農林・水産業の振興や深層水活用等の経費
商工費	7,970万円	商工業・観光振興や世界自然遺産の保護管理等の経費
土木費	1億5,112万円	道路整備、維持補修や除雪等の経費
教育費	7億5,929万円	小中学校や幼稚園、社会教育、体育館事業等の経費
公債費	3億7,786万円	事業を行うために借りたお金の償還金
職員費	7億5,646万円	職員の人件費
歳出合計	48億474万円	



（一般会計の性質別歳出）

区分	金額	構成比
●義務的経費	14億1,087万円	29.4%
内訳	人件費	7億8,684万円 (16.4%)
	扶助費	2億4,617万円 (5.1%)
	公債費	3億7,786万円 (7.9%)
●投資的経費	6億4,939万円	13.5%
内訳	普通建設事業費	6億4,939万円 (13.5%)
	補助事業費	2億1,810万円 (4.5%)
	単独事業費	4億3,129万円 (9.0%)
●その他経費	27億4,448万円	57.1%
内訳	うち物件費	7億1,740万円 (14.9%)
	うち補助費等	10億2,638万円 (21.4%)
歳出合計	48億474万円	100.0%

＜用語解説＞

- 義務的経費 歳出経費のうち、支出が義務付けられ、任意に削除できない経費(人件費、扶助費、公債費)
 - ・人件費 職員の給料や議員報酬、各種委員等の報酬等
 - ・扶助費 児童手当や高齢者福祉など、社会福祉に要する経費
 - ・公債費 地方債(借金)の元利償還金
- 投資的経費 道路や学校の建設など、社会資本整備に要する経費
- その他の経費 下記以外に、積立金、繰出金(他会計へ支出する経費)など
 - ・物件費 旅費、交際費、需用費、役務費、備品購入費、委託料など
 - ・補助費等 一部事務組合等への負担金や、各種団体等への補助金など

【町民1人当りに置き換えて】

平成30年度末(H31.3月末)の羅臼町の人口

4,961 人

昨年の人口は、
5,110人でしたので、
149人減少しました。



○歳入歳出決算額を町民1人当りとして計算してみます。

《歳入》

歳入の状況	町民1人当り
羅臼町の税収 (町税)	123,487円
国、道からの収入 (交付税・国道支出金・各種交付金)	515,520円
施設の使用料など (分担金及び負担金・使用料及び手数料・財産収入)	34,591円
借入金 (町債)	89,232円
その他 (寄附金・繰入金・繰越金・諸収入)	222,847円
合 計	985,677円

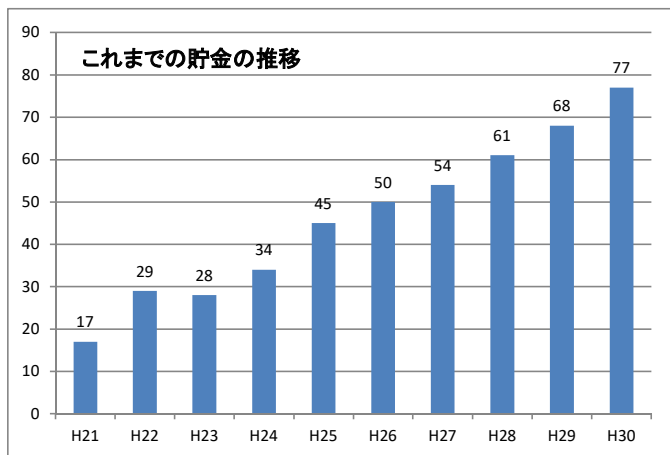


《歳出》

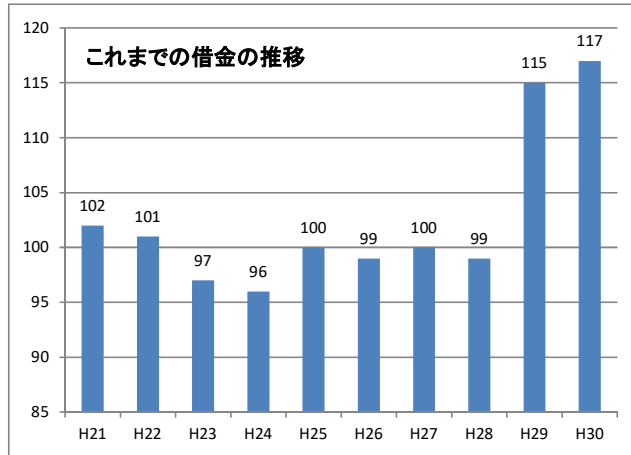
歳出の状況	町民1人当り
議会・総務・税務等 (議会費・総務費)	299,890円
子ども、高齢者・障がい者等 (民生費)	95,042円
健康・ごみ処理等 (衛生費)	130,201円
農林業・水産業・商工観光等 (農林水産業費・商工費)	31,208円
道路維持・除雪等 (土木費)	30,461円
教育・文化・スポーツ等 (教育費)	153,052円
借入金の返済 (公債費)	76,167円
職員の給料 (職員費)	152,482円
合 計	968,503円

○町の貯金と借金を町民1人当りとして計算してみます。

単位:万円



単位:万円



《滞納が財政を圧迫しています》

町 税	7,341万円
国 保 税	9,755万円
介 護 保 険 料	1,139万円
水 道 料	2,024万円
給 食 費 負 担 金	140万円
後期高齢者医療保険料	68万円
診療所診療収入	9万円
住 宅 使 用 料	3,277万円
土地 使 用 料 ・ そ の 他	661万円
合 計	2億4,414万円

町民は、税金や使用料を支払う義務があり、その支払われたお金は、町の運営を支えるための重要なものです。

しかし、左記のとおり多額の滞納があり、町の運営に大きな支障となっております。

町では、公正・公明・公平の観点から、滞納金の回収に力を入れており、税については、町独自の差押はもとより、釧路・根室広域地方税滞納整理機構を活用しながら、強力的に滞納整理を進めています。